

「地域づくりの目標」に関連するデータ

- ① 沼川新放水路の概要 …P1
- ② 沼津駅周辺総合整備基金（現金、貸付金）の内訳
（沼津市提供資料） …P3
- ③ 東駿河湾環状道路 …P4

Welcome to 沼土

平成24年 5月17日

編集発行:静岡県沼津土木事務所

一級河川 沼川河川改修事業

担当:工事第1課第1班

【事業の概要】

沼川新放水路計画は、沼川改修計画の一環として昭和49年の七夕洪水を契機に昭和61年に高橋川放水路計画として立案されました。(昭和49年7月洪水:富士観測所で総雨量293mm時間最大雨量41mm。浸水被害は富士市側を中心に床上695戸、床下1369戸。昭和51年8月洪水:富士観測所で総雨量251mm時間最大雨量62mm。浸水被害は富士市側を中心に床上895戸、床下2871戸。)平成2年には高橋川から沼川を経て駿河湾に放流する開水路方式の放水路の具体的な調査・計画・検討が着手され、平成24年3月に河川整備計画が認可されました。

現在暫定として計画開水路部を暫定掘削し、15,000m³の調整池を設置して浸水被害の軽減に効果を発しています。今後は、河川整備計画に基づき、沼川新放水路の着工に向けた調査、検討及び設計を進めていきます。

【事業の効果】

普通河川池田川の溢水による青野地区の床下浸水被害の頻度の軽減、都市化の進んだ沼川流域の浸水被害の軽減に寄与すると期待されています。

【事業の状況】

(1)全体計画

河川名 :一級河川 沼川

箇所名 :沼津市青野～大塚

事業延長:L=約2.3km

整備計画流量:高橋川分流部～沼川 Q=100m³/s

沼川～河口

Q=150m³/s

(2)事業進捗:測量、調査、設計(S55～)

用地買収開始(H1～) ※沼川～JR東海道線は用地取得完了

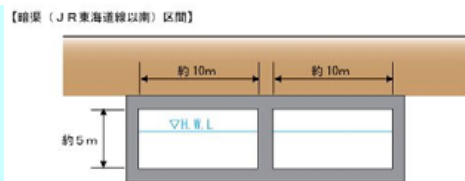
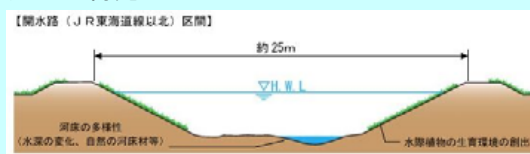
工事一部(暫定掘削)着手(H9～)

河川整備計画の認可 H24年 3月

(3)平成24年度事業

事業費:200百万円

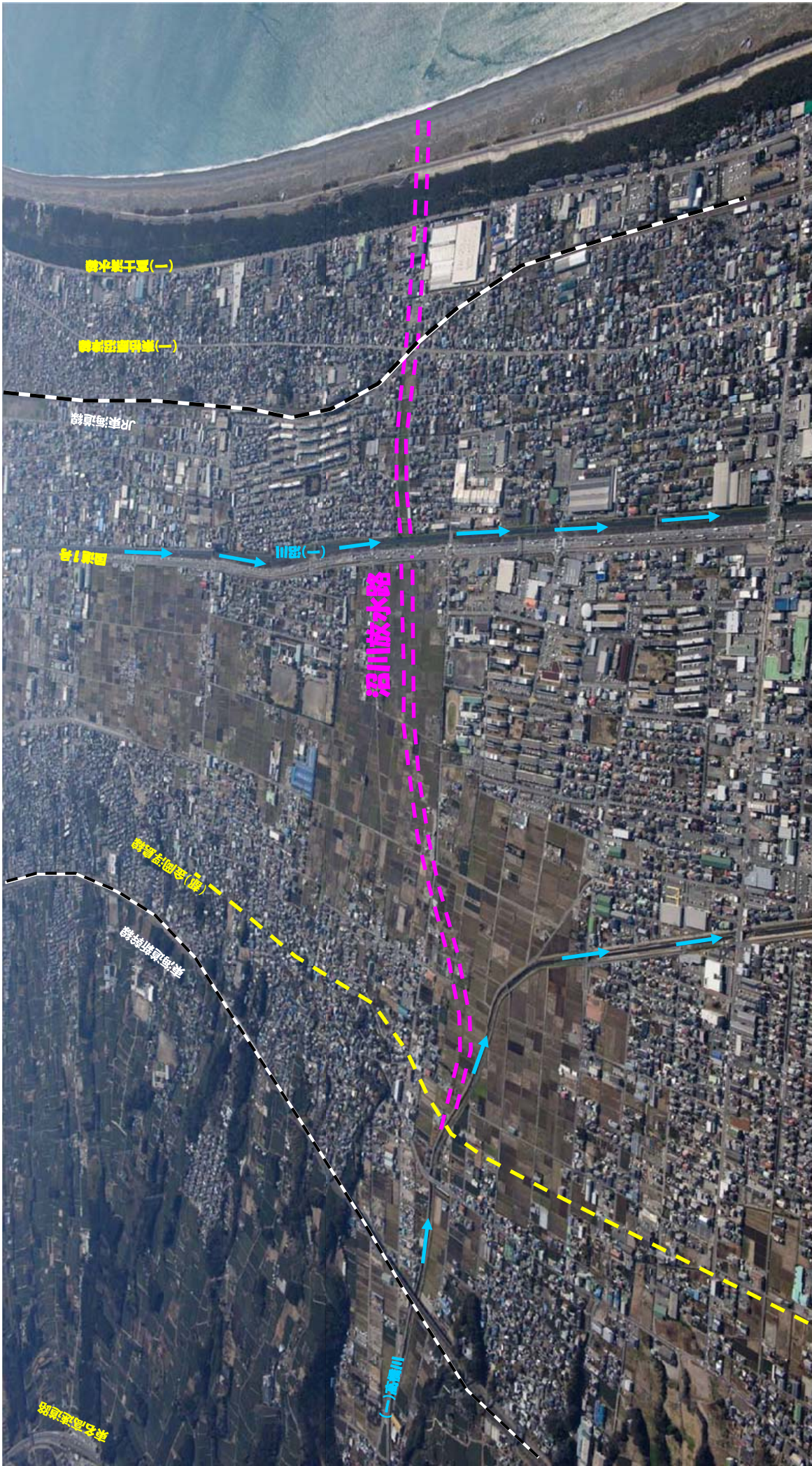
事業内容:測量・設計・調査1式



全体計画



新放水路予定地



一級河川沼川【東方向を臨む】

平成24年3月撮影

沼津市提供資料

沼津駅周辺総合整備基金の内訳について

平成23年度決算 基金内訳（平成24年3月31日現在）

現金：16億2263万0千円

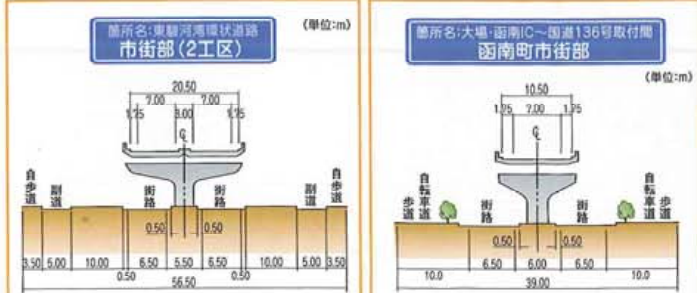
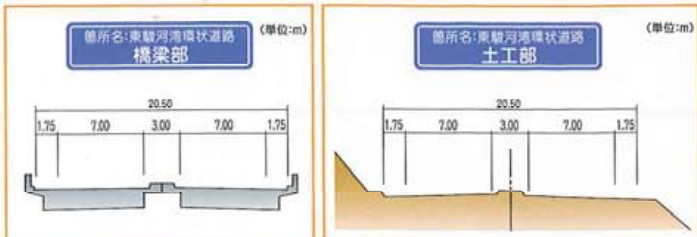
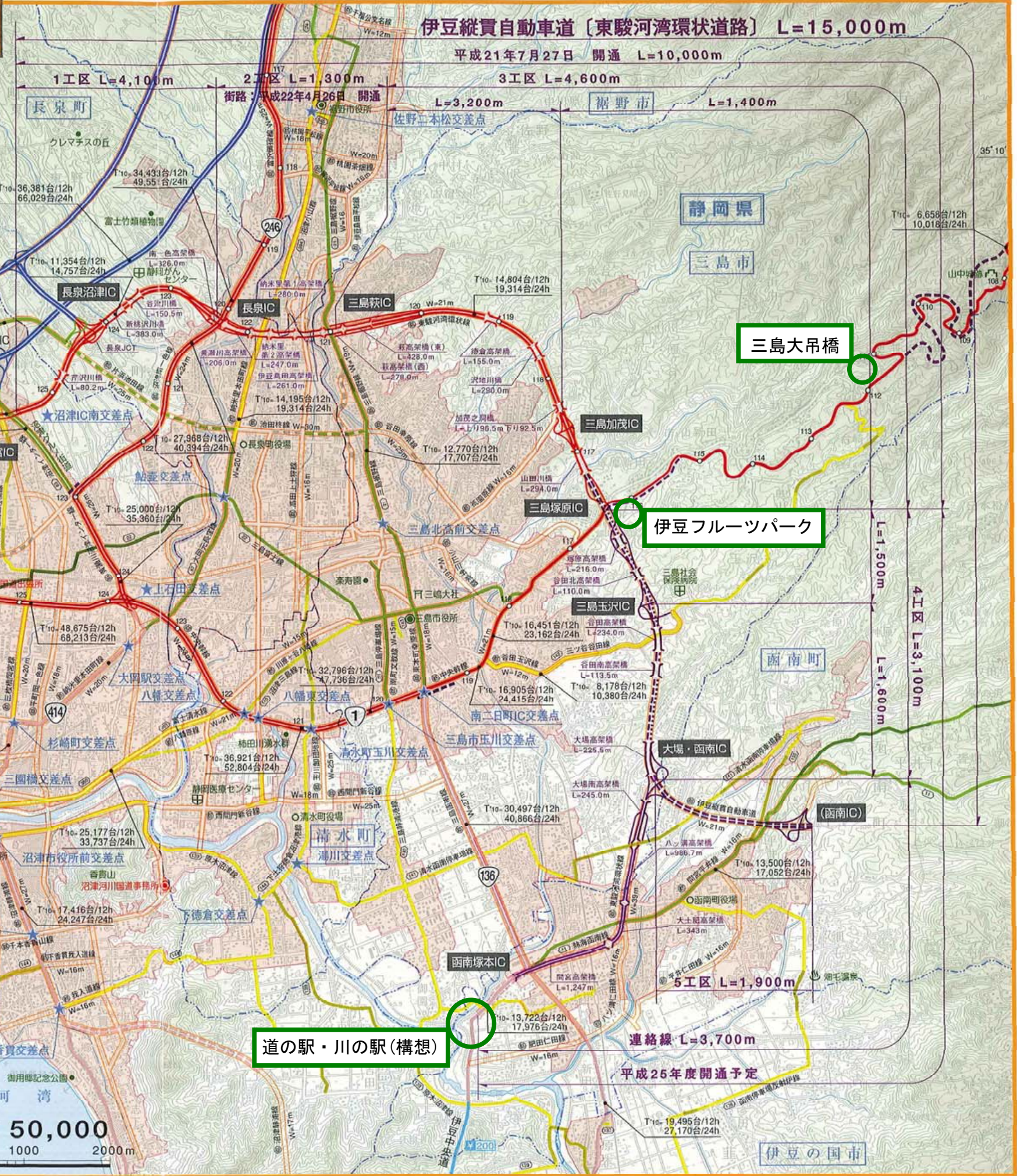
貸付金：136億1104万2千円

基金残高：152億3367万2千円

伊豆縦貫自動車道〔東駿河湾環状道路〕

伊豆縦貫自動車道の概要

伊豆縦貫自動車道は、静岡県沼津市と下田市を結ぶ延長約60kmの一般国道の自動車専用道路で、全国的な高速交通体系である高規格幹線道路14,000kmに位置づけられた路線です。本自動車道は、国土の主軸上に位置する沼津市や三島市を伊豆地域と東名及び新東名高速道路と連絡することにより高速交通体系から取り残された伊豆地域へ高速交通サービスを提供し、海・山などの自然環境や温泉などの観光資源に恵まれた伊豆地域の発展に大きな役割を果たすとともに伊豆地域の交通混雑緩和を図るなど地域の道路網強化も期待されています。



凡例

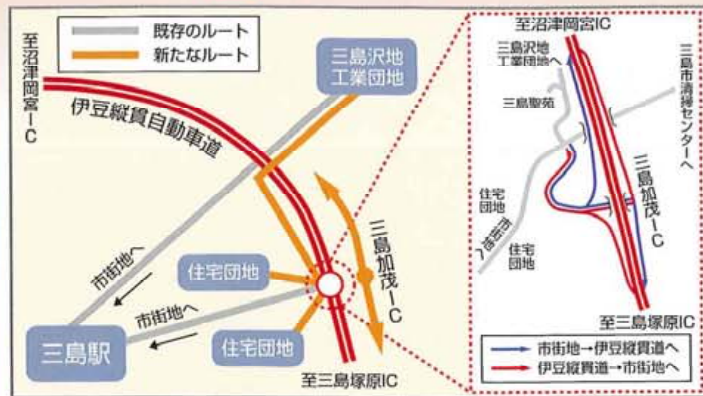
4車以上	2車	直轄国道改築区間	都市計画道路
4車以上	2車	国道直轄管理区間	交通量
4車以上	2車	国道直轄管理区間外(破線は事業中)	主要決壊ポイント*
4車以上	2車	主要地方道(破線は事業中)	通行止装置
4車以上	2車	県道(破線は事業中)	市街化区域
専用区間	事業中	高速自動車国道	
2車	料金	有料道路	

* 交通量は平成22年度推定交通量(中心線別)
* 主要決壊ポイントの定義(国土交通省計画プログラム)
* 国土交通省(国土交通省)より
* 最大決壊率1,000以上、または最大決壊率10以上
* 人口密度(人口密度)10以上、または最大決壊率10以上

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。 承認番号 平22第復、第56号

開通箇所のご案内

三島加茂IC 平成24年3月24日開通



■三島加茂ICの開通により、周辺の住宅団地から、市街地を通らずに東名高速道路や新東名高速道路（4月14日開通）にアクセスができるようになり、地域の利便性が向上します。また、近接する三島沢地工業団地からは市街地を通過することなく、三島加茂ICにアクセスできることから、物流のスムーズな移動が期待されます。

長泉沼津IC 平成24年4月14日開通（新東名と同時開通）

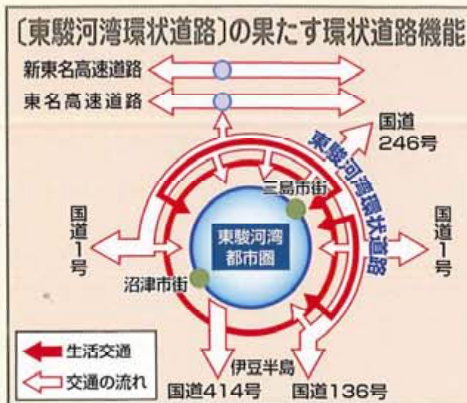


■長泉沼津ICの開通により、伊豆縦貫自動車道〔東駿河湾環状道路〕は、「東名高速道路」に加えて「新東名高速道路」とも直接結ばれることになり※、伊豆半島、さらには静岡県東部の玄関口として大きな役割が期待されます。

ご利用時の注意事項

■長泉沼津ICは伊豆縦貫自動車道〔東駿河湾環状道路〕から進入した場合、新東名高速道路への入口専用のインターチェンジとなります。県道へは出られませんのでご注意ください。
※東名高速道路へは「沼津岡宮IC」から、新東名高速道路へは「長泉沼津IC」からアクセスできます。

〔東駿河湾環状道路〕の果たす環状道路機能



通過交通の抑制

東駿河湾都市圏は、首都圏等から伊豆地域への観光交通と都市圏内の生活交通が混在し、交通混雑が発生しています。東駿河湾環状道路の整備により、都市圏内への通過交通の流入が抑制され、交通の混雑緩和が期待されます。

分散導入の効果

東駿河湾都市圏や周辺地域から都市圏への交通の分散導入が可能になり、都市圏内のスムーズな移動が期待されます。

非常時の迂回機能

東海地震等の大規模災害時において、一部区間の交通規制が生じて代替機能を発揮し、医療施設への連絡や人員・物資の輸送など救援・救護活動のための支援・復旧ルートの確保に貢献します。

地域間移動

東駿河湾都市圏をはじめ周辺地域との活発な交流と連携強化を推進し、活気ある一体的な圏域づくりを支援します。

※東駿河湾都市圏：沼津市、三島市、裾野市、由南町、清水町、長泉町

道についての
あらゆるご相談は



電話でのお問い合わせ

全国共通

0120-106-497

受付時間は、9:30～17:00（土日祝祭日を除く）

E-mail soudan@cb-its.jp

URL

http://www.cbr.mlit.go.jp/road/soudan/top.htm

国土交通省 沼津河川国道事務所
〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2

総務課 (055) 934-2001 工務第三課 (055) 934-2007
経理課 (055) 934-2002 計画課 (055) 934-2008
用地第二課 (055) 934-2004 調査第二課 (055) 934-2010
E-mail (代表) numazu@cbr.mlit.go.jp

沼津国道出張所

〒410-0013 沼津市東熊堂9-1 ☎(055) 921-6663

御殿場国道出張所

〒412-0026 御殿場市東田中1845-1 ☎(0550) 82-2488

ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/>

この印刷物はソイインク(大豆油)および再生紙を使用しています。 2012.3

三島加茂IC・長泉沼津IC開通!

伊豆縦貫自動車道 〔東駿河湾環状道路〕

つながる ひろがる 伊豆縦貫道



沼津岡宮IC～三島加茂IC間



街路:長泉IC～三島加茂IC間



平成24年3月開通

三島加茂IC



平成24年4月開通

長泉沼津IC



平成25年度開通予定

三島加茂IC～函南環本IC間

国土交通省 沼津河川国道事務所